

豪雨や台風に備えるJクラブ対抗企画「ヤフー防災模試 ソナエル東海杯」を開催

～ Jリーグ社会連携の防災プロジェクト「ソナエル東海」との 共同企画 ～

[「ヤフー防災模試 ソナエル東海杯」特設ページ](#)

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、Jリーグ社会連携（通称、シャレン！）の一環として清水エスパルス、ジュビロ磐田、藤枝MYFC、アスルクラロ沼津、名古屋グランパス、FC岐阜の6つのJクラブが進める防災プロジェクトである「ソナエル東海」と共同で、災害時に必要な知識や能力を問う「ヤフー防災模試」をスマートフォンで受験し、受験者数や点数を競いながら豪雨や台風に備えるJクラブ対抗企画「ヤフー防災模試 ソナエル東海杯」を本日より開催します。



本企画では、Yahoo! JAPANがスマートフォンを通じて提供する「ヤフー防災模試（台風豪雨編）」を受験した各クラブのサポーターやファンや地域の方々が、Twitterに結果を投稿することで、クラブごとの参加人数と個人の点数を競います。最も受験者数が多いクラブが優勝となり、優勝したクラブは、Yahoo! JAPANが運営するスポーツ総合サービス「スポーツナビ」（※1）にて、防災への取り組みの様子が掲載されます。また、「ヤフー防災模試（台風豪雨編）」の受験者のなかで、得点上位11名が「ベストイレブン」として選出（※2）され、受験者が応援するクラブから特典が授与されます。

過去の伊勢湾台風や東海豪雨のような風水害の発生が想定される東海地方にお住まいの方を中心に多くの方々が楽しみながら参加することで、より多くの方に防災に関する知識を高めていただ

くことを目的としています。

■開催期間

2021年6月10日（木）10時00分～2021年6月30日（水）23時59分

■参加方法

1. まず「ヤフー防災模試（台風豪雨編）」を受験し、受験後に表示される結果発表画面で、応援するクラブの名前と受験者の名前を入力します。
2. 結果をTwitterで投稿します。その際にハッシュタグ「#ソナエル東海杯」をつけます。
3. Twitterで、応援するクラブの公式アカウントをフォローします。

01



まずは本ページのQRコードから「ヤフー防災模試 台風・豪雨編」を受験し、結果発表画面で「応援するクラブ名」とご自身の「ニックネーム」をニックネーム欄に入力。

02



結果をTwitterでツイート。ツイートの際に「#ソナエル東海杯」を忘れずに。

03



最後にTwitterで、あなたが応援するJクラブの公式アカウントをフォローして参加完了。（すでにフォロー済みの方は不要です）

清水サポーターの場合	磐田サポーターの場合	藤枝サポーターの場合	沼津サポーターの場合	名古屋サポーターの場合	岐阜サポーターの場合
01 ニックネーム欄に「清水」と「ニックネーム」を入力 例：清水 そなえたるう	02 ツイートの際に「#ソナエル東海杯」を追加	03 清水エスパルスのTwitterアカウント をフォロー			

■「ヤフー防災模試 ソナエル東海杯」優勝クラブ

期間中に「ヤフー防災模試」を受験したサポーターやファンの人数が最も多いクラブが優勝となります。優勝クラブは、Yahoo! JAPANが運営するスポーツ総合サービス「スポーツナビ」にて、防災に関する取り組みの様子が掲載されます。

■「ヤフー防災模試 ソナエル東海杯」ベストイレブン賞

「ヤフー防災模試」の得点上位11名を「ベストイレブン」として表彰します。受賞者には、応援するクラブのホームゲームへの招待や表彰式の実施などの体験を用意しています。

＜「ヤフー防災模試」を受験した各クラブからの代表コメント＞

清水エスパルス アカデミーヘッドオブコーチ

森岡隆三さん

「初めて防災模試を受験しましたが、アプリで手軽に受験ができ、すぐに回答のフィードバックを受けられる点がいいと思いました。たくさんの人に受験していただき、ひとりひとりの防災偏差値が上がっていくことを期待しています！」

ジュビロ磐田 U-15コーチ

藤田義明さん

「ヤフー防災模試を受けました。まだまだ知らないことがたくさんあり勉強になりました。これからは防災の意識を少しでも持ちたいと思います。」

藤枝MYFC アンバサダー

成岡翔さん

「静岡で生まれ育ち幼い頃から防災訓練や授業を受けてきました。近年は大きな災害がいくつもあり、社会的にも災害について関心があるなか、私もこのヤフー防災模試を受けてみてわからないところや判断しかねるところもありました。今後のためにもいろいろ知ること、実際災害にあった時のための準備をしていきたいです。」

アスルクラロ沼津 選手

伊東輝悦さん

「防災について知っているつもりでしたが、意外に間違った認識をしていました。自分や大切な人を守るためにも、日頃から防災意識を持ちたいと改めて思いました。」

名古屋グランパス クラブスペシャルフェロー

檜崎正剛さん

「ソナエル東海杯の開催にあたり事前受験させていただきました。愛知県においても南海トラフ巨大地震への懸念はもちろんのこと、伊勢湾台風や平成12年に起きた東海豪雨など、さまざまな豪雨災害が起きています。これからの季節、年々大型化している台風やゲリラ豪雨の心配も出てきます。来るべき時に備えて、知識を蓄え、できる準備を行い、ファミリーが一丸となり、愛するホームタウンをより良くしていきましょう！ 皆さんの多くのご参加お待ちしております！」

FC岐阜 選手

岡本享也さん

「地震を含めたさまざまな災害は、いつどこで起きても不思議ではありません。自分自身を守ることはもちろん、家族や仲間など大切な人を守るために災害に備えることは、とても大切なことです。東海地区の6クラブが連携して発足した『ソナエル東海』と一緒に、「備えるを、たのしもう。」を合言葉に、災害から命を守り、防災に対する意識をみんなで高めていきましょう！」

■「ソナエル東海」について

Jリーグ社会連携（通称、チャレン！）の一環として清水エスパルス、ジュビロ磐田、藤枝MYFC、アスルクラロ沼津、名古屋グランパス、FC岐阜の6つのJクラブが進める防災プロジェクトです。

■「ヤフー防災模試（台風豪雨編）」について

台風・豪雨の際に役立つ知識を身につけていただきたいという思いから、Yahoo! JAPANがスマートフォン向けに提供しているコンテンツです。台風・大雨や洪水時の知識を問う問題を、選択肢による解答のほか、タップ機能などスマートフォンの特性を活かしたインタラクティブな形式で提供し、体験を通じて防災知識の習得ができます。

■後援

静岡市、磐田市、藤枝市、焼津市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町、沼津市、名古屋市、

岐阜県

詳しくは[こちらの特設ページ](#)をご覧ください。

※1 「[スポーツナビ](#)」

※2 同点および最高得点の方が多数の場合は、抽選になります。